

暮らしと健康

2003年5月

保健同人 正しい健康情報を届けて57年

平成15年5月1日発行(毎月1回1日発行) 第58巻 第5号 昭和24年9月13日第三種郵便物認可

暮らしと健康

2003
5
MAY

ヘルシートーク

禁煙

赤坂憲雄さん

東北芸術工科大学教授・民俗学

大きくはつて
ますます充実

暮らしと健康
相談室

こが知りたい 治りにくい病氣
関節リウマチ

こんな病院 こんな治療
波動医学
(福岡歯科波動医学研究室)



自分に合う
くすりにに出会いたい

治験(新しいくすりはどうやって生まれるか)／血圧を下げるくすりの選び方／
過敏性腸症候群のくすり／アトピー性皮膚炎と非ステロイド薬／うつ病と新薬

体質に合う食べ物を見つけよう
甲状腺の病氣を治す

出産後の脱肛

Q 出産後、脱肛になった。
このまま自然に治るのか心配

三十二歳、女性。昨年十月に一児を出産後、脱肛になってしまいました。今のところ、出血や痛みはなく、簡単に指で押しもどせますが、やはり気になります。このまま自然に治るのでしょうか。また、放置しておくことで病気になるということはあるのでしょうか。治療法についても教えてください。

(埼玉県 T・S)

A

**痔核や皮垂による可能性大。
専門医の管理下で経過観察**

妊 娠・出産時におこりやすい脱肛をとまなう病

気には、おもに次のものがあります。

▼**内痔核**……内痔核はふくらんだ血管や粘膜下組織がいぼ

状にでっぱったもので、妊娠・出産時などのうっ血（血が流れないで充血すること）が強い時期にできやすといわれています。

症状は排便などで腹圧がかかるとうつ血（血が流れないで充血すること）が強い時期にできやすといわれています。症状は排便などで腹圧がかかるとうつ血（血が流れないで充血すること）が強い時期にできやすといわれています。

核は時間がたつと自然に治ってしまふものも多いのですが、一年以上持続する症状の強いものは手術治療を必要とするケースもあります。

▼**血栓性外痔核**……うっ血により肛門部の血行が悪くなるため血栓ができて腫れ上がる病気で、小指から親指大の腫れが肛門にできて、こす

れると激しく痛むというものが典型的な症状で、肛門がうっ血しやすい妊娠中や出産時のいきみでおこることがよくあります。くすりなどで痛みをやわらげながら様子を見ていると自然によくなくなります。

▼**嵌頓痔核**……血栓性外痔核の極度に大きなもの、あるいは内痔核の中に血栓ができて大きく腫れ上がった状態のことです。腫れの大きさはピンポン玉からケンコツくらい

のものまであり、痛みも非常に強いものです。血栓性外痔核と同様の治療方針が基本です。

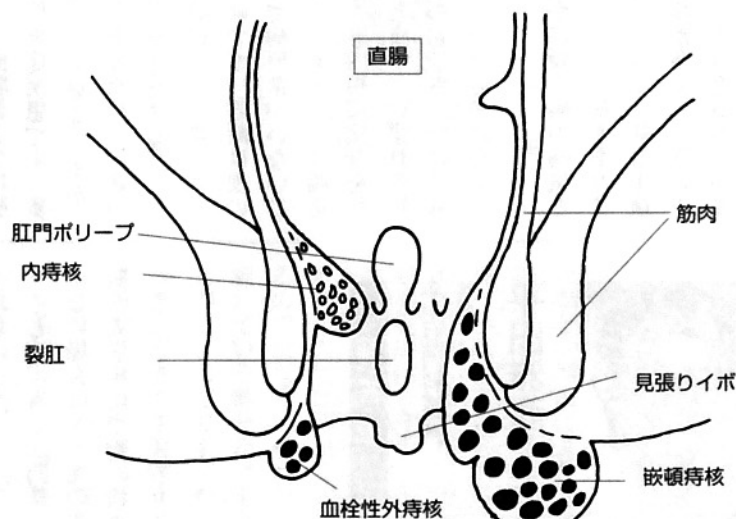
▼**皮垂**……皮膚のたるみを皮垂と呼びます。血栓性外痔核や嵌頓痔核が治ったあとに皮膚が縮みきらず、肛門の外側で皮垂となつて残るケースが多いようです。でっぱりが気

になる以外は無症状のことが多いのですが、無理に中に入れようと傷つけてしまうと痛みや出血をとまなうことがあります。通常は治療は不要です。

▼**裂肛**……硬い便で肛門の皮膚を傷つけた状態を裂肛（切れ痔）と呼びます。初期はく

すりで治療可能ですが、慢性化すると炎症により肛門ポリープや見張りイボ、肛門狭窄（肛門が狭くなる）や出血に加えて、肛門ポリープが脱出する場合もあります。これは手術が必要です。相談者の症状ですが、痔核または皮垂の可能性が高いと考えます。しかし、肛門の病

図 妊娠・出産時におこりやすい肛門の病気



せす、思いきつて肛門科を受診していただきたいと思ひます。

回答者

大阪肛門病院
院長

佐々木 巖



〒540-0035 大阪市中央区釣鐘町2-1-15
☎06-6941-0919